



テレタイムα-X

USBメモリを用いてのデータ移行



本マニュアルは故障機により代替機にデータを移行するためのマニュアルです。

操作を間違えることにより大事なデータが欠如する恐れがありますので、

操作には十分お気を付けください。

操作は故障機でバックアップを取っていただいた後、代替機へリストアする手順となります。

故障機での操作手順

- ① テレタイムa-X(故障機)の時計画面の「メニュー」を選択します。



- ② 「メンテナンス」を選択します。

このとき中身が空の USB メモリーを用意し、本体の右側面へ挿入してください。



- ③ 画面上部のロックアイコンを選択します。



- ④ テンキーが表示されますので、
本日の日付を入力し「確定」を選択します。
(例)2022年11月24日
⇒ 20221124



- ⑤ 「バックアップ」を選択します。



- ⑥ 「スタート」を選択します。



- ⑦ 「バックアップに成功しました。」のメッセージを確認後、USBメモリーを抜きます。

※正常にバックアップが完了すると
USBメモリー内に、以下のファイル
が生成されます。
「ファイル名 : teletimea.bak」



- ⑧ テレタイムa-X(故障機)の電源を切ります。

手順⑦の「バックアップに成功しました。」の画面で「戻る」を選択します。



- ⑨ 画面右上の「←」を選択し、時計画面に戻ります。



- ⑩ 「メニュー」を選択します。



- ⑪ 画面右下の「POWER」を、画面表示が消えるまで長押ししてテレタイムa-X(故障機)の電源を切ります。(5秒程度)



バックアップは以上で終了です。

続いてバックアップデータを代替機に移行する作業が必要となります。

代替機での手順

- ① テレタイムα-X(代替機)の時計画面の「メニュー」を選択します。



- ② 「メンテナンス」を選択します。

このとき先ほどの手順でバックアップを取った USB メモリーを、本体の右側面へ挿入してください。



- ③ 画面上部のロックアイコンを選択します。



- ④ テンキーが表示されますので、本日の日付を入力し「確定」を選択します。
(例)2022年11月24日
⇒ 20221124



- ⑤ 「リストア」を選択します。



- ⑥ 「USBメモリ」を選択します。



- ⑦ しばらくすると「リストアに成功しました。しばらくすると再起動します。」のメッセージが表示し自動で再起動します。

※このとき電源は抜かないようにしてください。

- ⑧ 再起動後、時計画面へ移行したら USB メモリーを抜いてください。

※USBメモリーが認識しなかった場合

USBメモリーが認識しなかった場合は一度時計画面まで戻っていただき、再度作業を実施していただきますようお願いいたします。



以上で代替機のデータが故障機と同じになります。
故障機が接続されていた通信環境へ代替機を設置して
以下の手順で代替機からクロッションへの接続確認をしてください。

- ⑨ テレタイムα-X(故障機)の時計画面の「メニュー」を選択します。



- ⑩ 「メンテナンス」を選択します。



- ⑪ 「接続確認とデータ更新」を選択します。



- ⑫ 「スタート」を選択するとクロッシオンとの接続とデータ更新が行われます。



- ⑬ 「接続確認とデータ更新が成功しました。」とメッセージが出たことを確認します。

